名前（　　）　日付　　月　　日

地理 人口 都市

問 1　人口の分布と増減

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　人口を面積で割り、1 平方キロメートル当たりの人数などで示す値は何か。	
(2)　出生数が死亡数を上回ることによる人口の増加を何というか。	
(3)　死亡数が出生数を上回ることによる人口の減少を何というか。	
(4)　転入する人の数が転出する人の数を上回ることによる人口の増加は何か。	
(5)　転出する人の数が転入する人の数を上回ることによる人口の減少は何か。	
(6)　短い期間に人口が急激に増える現象を何というか。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

人口が同じ 10 万人の A 市と B 市がある。A 市の面積は 100 平方キロメートル、B 市は 500 平方キロメートルである。人口密度が高いのはどちらか。計算した値を使って説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

地理 人口 都市

問 2　人口の年齢構成と少子高齢化

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　人口を年齢で分けたとき、15 歳未満の人口を何というか。	
(2)　人口を年齢で分けたとき、15 歳以上 65 歳未満の人口を何というか。	
(3)　人口を年齢で分けたとき、65 歳以上の人口を何というか。	
(4)　生まれる子どもの数が減り、子どもの割合も小さくなっていく傾向は何か。	
(5)　総人口に占める高齢者の割合が高まっていくことを何というか。	
(6)　ある地域の人口の総数が、以前より少なくなることを何というか。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

若い人が地域の外へ多く移り住むと、その地域の高齢化が進むことがあるのはなぜか。人口の割合に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

地理 人口 都市

問 3　三大都市圏と人口の集中

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　東京を中心に、通勤・通学などで周辺地域と結び付く大都市圏は何か。	
(2)　大阪を中心に、京都や神戸などとも結び付く大都市圏は何か。	
(3)　名古屋を中心に、周辺の都市と結び付く大都市圏は何か。	
(4)　都市に人口や機能が集中しすぎて、混雑などの問題が生じる状態は何か。	
(5)　人口の減少などによって、生活サービスや地域の機能の維持が難しくなる状態は何か。	
(6)　人口や企業の本社、政治などの機能が東京に集中することを何というか。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

過疎化が進む地域では、路線バスや商店を維持することが難しくなる場合がある。それはなぜか。利用する人の数に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

地理 人口 都市

問 4　都市の内部と周辺の変化

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　大都市の中心部で、会社や商業施設などが特に集まる地区は何か。	
(2)　都心の機能を分担し、新宿などのように交通や商業の拠点となる地区は何か。	
(3)　都市の中心部の外側に広がり、住宅地などが見られる地域は何か。	
(4)　大都市周辺などで、住宅や生活施設を計画的に整えてつくられた新しいまちは何か。	
(5)　都市の中心部で住む人が減り、周辺部で人口が増える現象は何か。	
(6)　通勤・通学による流入や流出を考慮した、昼間にその地域にいる人口は何か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

都心では、昼間人口が夜間人口より多くなりやすいのはなぜか。会社や学校と、人の移動に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

地理 人口 都市

問 5　都市の課題と暮らしやすいまち

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　都市部の気温が、周辺の郊外より高くなる現象は何か。	
(2)　都市の市街地が、周辺へ無秩序に広がっていく現象は何か。	
(3)　都市への急な人口流入などで生じる、住居や生活基盤の整備が不十分な地区は何か。	
(4)　古くなった市街地などを整備し、建物や道路などをつくり直すことは何か。	
(5)　住宅や生活施設をまとまりのある拠点に集め、公共交通で結ぶまちづくりは何か。	
(6)　段差などを取り除き、高齢者や障害のある人などの利用の妨げを減らすことは何か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

人口減少や高齢化が進む都市で、生活施設を拠点に集め、公共交通で結ぶまちづくりが重視されるのはなぜか。買物や通院に着目して説明しなさい。

地理 人口 都市の解答

記述は解答例です。同じ内容が表されていれば、表現が異なっても正解とします。

問 1　人口の分布と増減

(1) 人口密度　(2) 自然増加　(3) 自然減少
(4) 社会増加　(5) 社会減少　(6) 人口爆発

記述例　A 市。A 市は 1 平方キロメートル当たり 1000 人、B 市は 200 人で、同じ人口でも面積の小さい A 市の方が人口密度は高い。

採点のポイント　A 市 1000 人・B 市 200 人を正しく求め、A 市の方が高いと説明している。

補足　人口密度＝人口÷面積。人口の総数と、人口の混み合い方を区別する。

問 2　人口の年齢構成と少子高齢化

(1) 年少人口　(2) 生産年齢人口　(3) 老年人口
(4) 少子化　(5) 高齢化　(6) 人口減少

記述例　若い人が減ると、高齢者の人数が変わらなくても、総人口に占める高齢者の割合が高まるため。

採点のポイント　若い人の減少と、高齢者の割合の上昇を結び付けている。

補足　生産年齢人口は年齢による区分。全員が働いていることを意味するものではない。

問 3　三大都市圏と人口の集中

(1) 東京大都市圏　(2) 大阪大都市圏　(3) 名古屋大都市圏
(4) 過密　(5) 過疎　(6) 東京一極集中

記述例　人口が減るとバスや商店を利用する人が減り、運行や営業を続けるための収入を得にくくなるから。

採点のポイント　利用者の減少と、サービスを維持する収入の減少を結び付けている。

補足　東京・大阪・名古屋を中心とする三つを三大都市圏という。人口が少ないだけで過疎とはしない。

問 4　都市の内部と周辺の変化

(1) 都心　(2) 副都心　(3) 郊外
(4) ニュータウン　(5) ドーナツ化現象　(6) 昼間人口

記述例　会社や学校が集まる都心へ、郊外などに住む人が通勤・通学で流入するため。

採点のポイント　会社や学校の集中と、通勤・通学による人口の流入を結び付けている。

補足　夜間人口はその地域に住む人口。近年は都心に住む人が増える地域もある。

問 5　都市の課題と暮らしやすいまち

(1) ヒートアイランド現象　(2) スプロール現象　(3) スラム
(4) 再開発　(5) コンパクトシティ　(6) バリアフリー

記述例　店や病院などに公共交通で行きやすくし、車を運転しない人も買物や通院をしやすくするため。

採点のポイント　生活施設と公共交通の結び付きを、買物や通院のしやすさと関連付けている。

補足　都市の暑さには、アスファルトなどの蓄熱、緑地の減少、エアコンや車の排熱などが関係する。